

コネクテッドカーサービスのグローバルリーダー

ワイレスカー日本支社を創立

～日系 OEM との協業でグローバル市場での自動車のデジタル化を加速～

ワイレスカー（本社：スウェーデン ヨーテボリ CEO：ニクラス・フローレン）は、日本の自動車業界のデジタル化推進に貢献すべく、創立 25 周年にあたる今年日本支社を創立し、業界の得意先向けに発表しました。

安全、スマート、持続可能なモビリティを実現するコネクテッドサービスとクラウドベースの API 製品の開発及び運用するワイレスカーは、1999 年の創業時にボルボ・カーとの協業による Volvo On Call を含むテレマティクスサービスの開発からスタート。自動車とソフトウェアとの出会いによる様々なイノベーションを生み出してきました。

その後、ジャガー ランドローバー、フォルクスワーゲン、メルセデスベンツなど世界で影響力のある自動車メーカーからの信頼と協力関係を構築し、現在では 25 の OEM ブランドとの連携、1,400 万台以上の車を接続、105 を超える市場でのサービス提供、100 万件以上のコールの運用をしています。

ワイレスカーの強みは、長期に渡って OEM に寄り添い、協業すること、当社のモジュール式のクラウドベースの製品とイノベーションの活用によるグローバルで統一のコネクテッドサービスを展開することにあります。

今回、日本支社を創立することで、グローバルで大きなシェアを持つ日本の OEM のニーズをより深く理解できるようになり、スピーディーに対応できる密接な関係を構築し、グローバルでの競争力をより強めます。

日本の OEM が直面するデジタル化の課題をサポート

ニクラス・フローレン ワイレスカーCEO

25 年の歴史を持つワイレスカーは世界中の競争の激しい市場で OEM と協業することで得た豊富な知識を持っています。

現在、日本の OEM は EV 化への対応、新興市場における競争の激化など様々な課題に直面しています。当社は、既に日本の OEM と 10 年に渡るお付き合いがあります。今回日本支社を創立したことで、日本の OEM と密接な協業体制を築き、日本の OEM が世界のコネクテッドカーサービスのリーダーであり続けるよう取り組んでいきます。



<ワイレスカーとは>

ワイレスカーは、デジタル車両サービスの世界有数のイノベーターです。サービス創出を加速し、車両データを消費者、モビリティプロバイダー、車両メーカー、そして社会にとってのビジネス価値に変えています。1999 年に設立された ワイレスカーは、その伝統を基盤として継続的に構築し、自動車業界における専門知識を成長させてきました。今日では、100 ヶ国以上で 1,400 万台以上の車両を接続する、高く評価され、受賞歴のある企業となっています。

過去 25 年間、ワイレスカーは、ジャガー ランドローバー、メルセデス ベンツ、ボルボ・カー、BMW、クライスラー、日産、スバル、フォルクスワーゲン グループ、ボルボ グループなどの大手 OEM と連携し、接続性、ジャーニー インテリジェンス、安全性とセキュリティ、EV の全領域にわたるサービスを提供してきました。本社はスウェーデンにあり、米国、中国、ドイツ、日本にオフィスを構える ワイレスカーは、OEM と連携して、コネクテッド サービスの価値を最大限に活用し、将来のモビリティを強化しています。詳細については、www.wirelesscar.com をご覧ください。

ワイレスカー PR 事務局 株式会社インテグレートコミュニケーションズ内

TEL:03-5464-2046 FAX:03-5464-2076

担当:向井 (nmukai@integrate-com.co.jp) 村山 (amurayama@integrate-com.co.jp)